

PROTECH® LED CAMLIGHT® UC-600A/i 取扱説明書

この度はUC-600A/iをご利用いただき誠にありがとうございます。
弊社製品をお使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

安全上の注意

必ずお守りください。

この製品の使用中の事故等による保証代償はご容赦ください。
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

必ずお守りください。

- 煙りが出ている、変なにおいや音がする等の異常状態の場合は、電源スイッチを切る!
- 本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切る!
- 本機を落としたり、破損した場合は、電源スイッチを切る!
- 本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切る!
- そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。
- お買い上げの販売店に御相談ください。

注意

必ずお守りください。

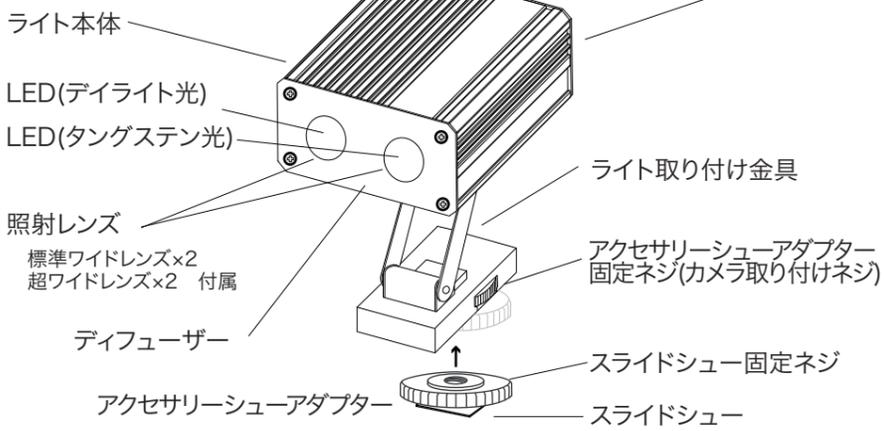
禁止

- 本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない!
こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。
- 機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない!
火災・感電の原因となります。
- 機器がぬれたり、水が入らないようにする!
火災・感電をおこすおそれがあります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

分解禁止

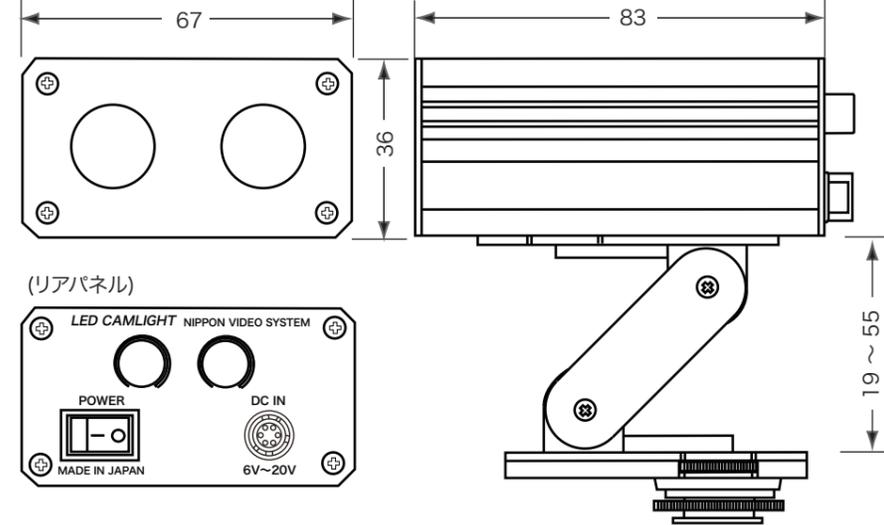
- 本機を改造しない!
火災・感電の原因となります。
- 本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない!
感電の原因となります。点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。
- 水場で使用しない!
火災・感電の原因となります。

各部説明



照射レンズは、使用状況に応じて交換してください。照射レンズ交換方法は裏面をご覧ください。

外形寸法



LED CAMLIGHT NIPPON VIDEO SYSTEM
POWER DC IN
MADE IN JAPAN 6V~20V

電源スイッチ
DC IN 6ピンコネクタ
カメラのカムタップへ接続します。
ミニ6ピンコネクタ
ピンアサイン

1	GND
2	+12 V DC
3	NC
4	NC
5	NC
6	NC

左右それぞれ独立して
光量が調節できます。

オプションの
キャン4ピンケーブル
を使用して
キャン4ピンコネクタ
出力の DC電源へ接続
できます。

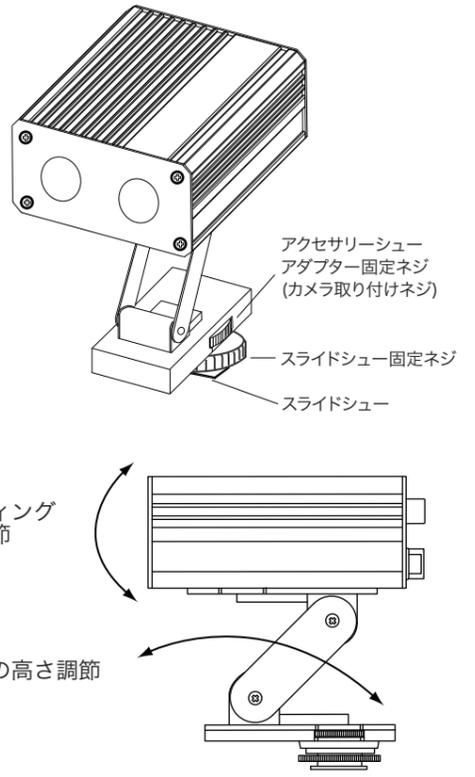
キャン4ピンコネクタ
ピンアサイン

1	GND
2	NC
3	NC
4	+12 V DC

ライト取り付け金具
ライトの高さ、ライティング角度が
調節できます。

取扱説明

- カメラにUC-600を固定します。
 <アクセサリシュータイプ>
 ① アクセサリシューアダプターをしっかりと固定します。
 ② スライドシューをアクセサリシューに挿入、スライドできるようにスライドシュー固定ネジを上へゆるめめます。
 ③ アクセサリシューに挿入後、スライドシュー固定ネジでしっかりと固定します。
 <カメラネジ台座タイプ>
 ① アクセサリシューアダプターをはずします。
 ② スライドシュー固定ネジでカメラネジ台座へしっかりと固定します。
- ケーブルでカメラに接続します。
 ① リアパネルの6ピンコネクタにケーブルを接続します。
 ② カメラのカムタップにケーブルを接続します。
- ライトを点灯します。
 ① リアパネルの電源スイッチ(POWER)を ON します。
 ② 被写体への光の当たり具合(ライトの高さ、ライティング角度)を調節します。
- 光度・色温度を調節します。
 ① 光度は、リアパネルの調節ボリュームでタングステン光、ダイライト光を調節します。
 ② 蛍光灯下や屋外の日陰での照明として使用する場合は、タングステン光を減光・調節します。



主な仕様

重量	約280g	色温度	タングステン光(左) ダイライト光(右)
寸法 (W×H×D)	66 mm × 36 mm × 83 mm	照射角度	約70° 標準ワイドレンズ使用時 約90° 超ワイドレンズ使用時
定格消費電力	0 ~ 7 W (高輝度 7W LED 2個使用)	ライティング角度	レンズ光軸に対して約-90° ~ +90°
定格電圧	12V(6V~20V)	付属品	ミニ6ピンコネクタ-カムタップコネクタ ケーブル、アクセサリシューアダプター、 照射レンズ(本体装着済み標準ワイド×2、 付属超ワイド×2)、取扱説明書

※ご注意 本仕様は予告無く変更する場合があります。

オプション

ミニ6ピン-カムタップ	ミニ6ピン-キャン4ピン
 CBP-20 (20cm) 税抜価格4,800円 (税込価格5,040円) (UC-600A付属品)	 CBP-50 (50cm) 税抜価格4,800円 (税込価格5,040円) (UC-600i付属品)
 CBN-50 (50cm) 税抜価格4,800円 (税込価格5,040円)	 CBN-300 (3 m) 税抜価格6,000円 (税込価格6,300円)

CAMLIGHT® カムライトは株式会社日本ビデオシステムの登録商標です。

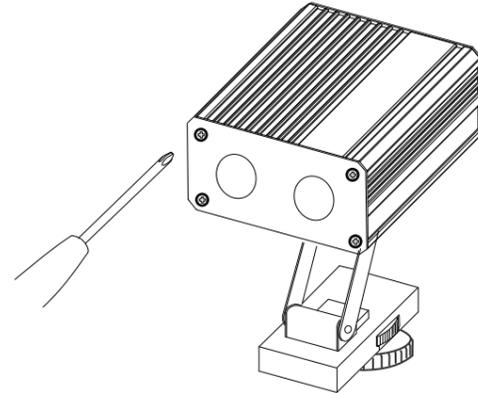
<p>修理・お問い合わせ窓口</p> <p style="text-align: center;">PROTECH® サポートセンター</p> <p style="text-align: center;">☎ 0567-24-4581</p> <p>○受付時間 午前10時~12時・午後1時~6時まで(土・日・祝日を除く)</p>	<p>○website http://www.protechweb.jp ○e-mail support@protechweb.jp</p> <p style="text-align: center;">(株) 日本ビデオシステム プロテックサポートセンター</p> <p style="text-align: center;">〒496-8005 愛知県愛西市諸桑町郷城2 1 8 番地</p> <p style="text-align: center;">TEL 0567-24-4581 FAX 0567-24-4577</p>
---	---

会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。PROTECHは日本ビデオシステムの登録商標です。

■照射レンズの交換方法

照射レンズを交換することにより、照射角を約70° ↔ 約90° に変更することができます。

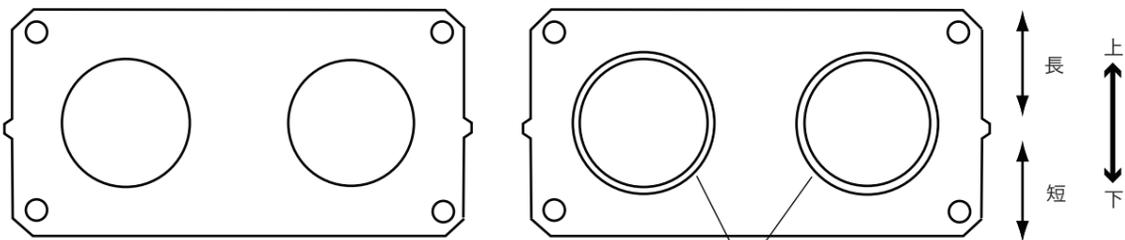
1. 前面パネル(前面ディフューザー)のネジ4本をはずします。



2. 前面ディフューザー、レンズ押えプレートをはずします。
レンズ押えプレートは、表裏、上下があります。

レンズ押えプレート 表面(前面ディフューザー側)

裏面(照射レンズ側)



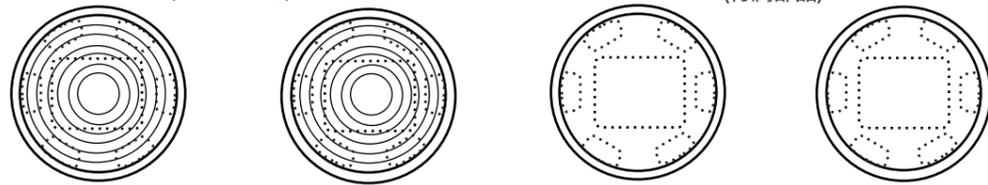
照射レンズを押える溝

3. 照射レンズを交換します。

照射レンズは、縦横の方向があります。

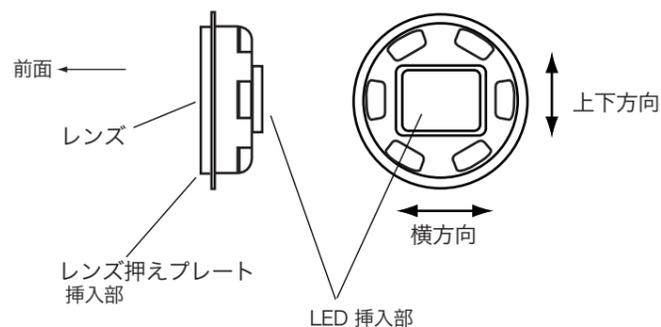
標準ワイドレンズ(照射角 約70°)
同心円の凹凸溝があるもの
(出荷時装着)

超ワイドレンズ(照射角 約90°)
曲面レンズになっているもの
(付属部品)



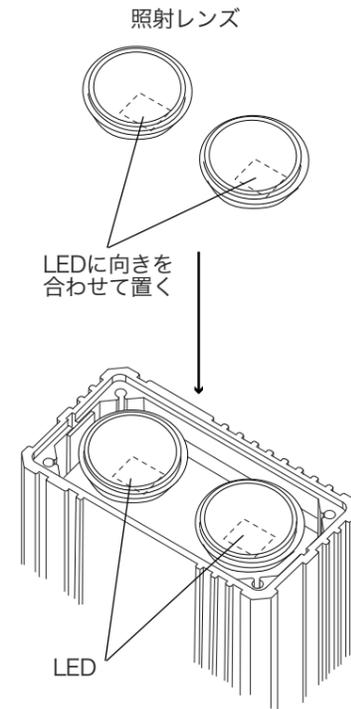
照射レンズ 側面

背面 (LED 側)

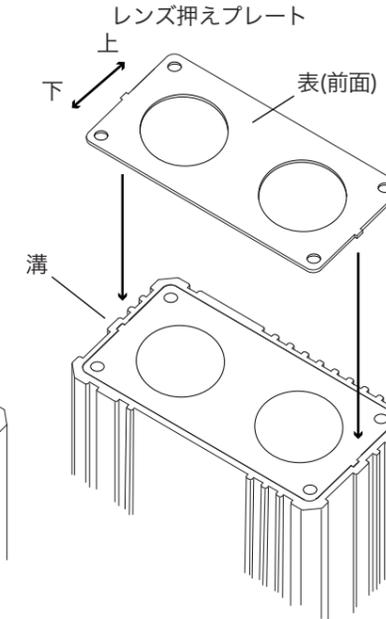


4. 組み立て方法

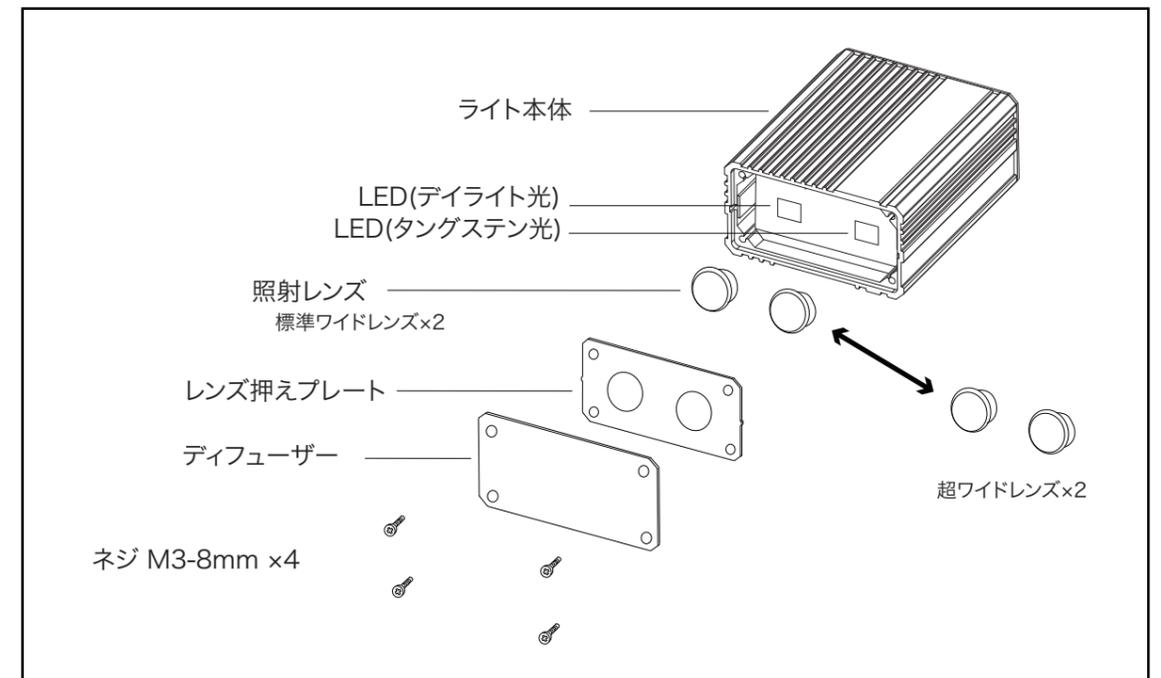
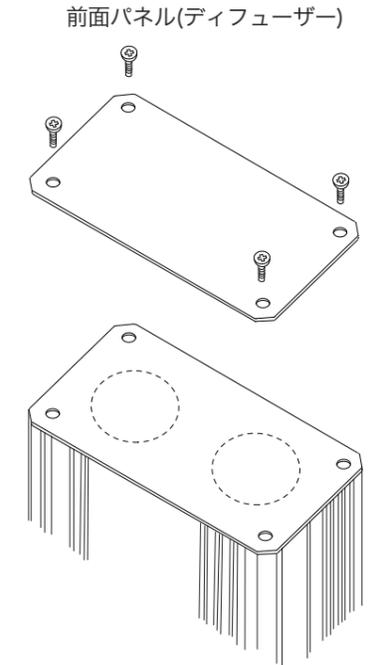
4-1. 使用するレンズを、LEDの縦横方向に合わせて置きます。



4-2. レンズ押えプレートを、表裏、上下を間違えないようにレンズおよび本体外枠の溝に合わせて落とし込みます。



4-3. 前面パネル(ディフューザー)およびレンズ押えプレートを4本のネジで固定します。



CAMLIGHT® カムライトは株式会社日本ビデオシステムの登録商標です。

修理・お問い合わせ窓口

○website <http://www.protechweb.jp> ○e-mail support@protechweb.jp

PROTECH® サポートセンター

☎ 0567-24-4581

○受付時間 午前10時~12時・午後1時~6時まで(土・日・祝日を除く)

修理
品送
り先

(株) 日本ビデオシステム プロテックサポートセンター

〒496-8005 愛知県愛西市諸桑町郷城2 1 8 番地

TEL 0567-24-4581 FAX 0567-24-4577